

[様式2 (汚染水処理対策委員会に報告し、一般公開となるものです)]

御提案書	
技術分野	② (「技術提案募集の内容」の該当番号を記載願います)
御提案件名	汚染水処理 吸着装置
御提案者	株式会社リンクイ
<p>1. 技術等の概要 (特徴、仕様、性能、保有者など)</p> <p>水処理装置における、吸着材において吸着効率の向上と、交換作業の簡便化を図ることができるシステムをご提案させていただきます。</p> <p>水処理においては、特定物質の吸着能力を利用した設備が多数ありますが、吸着材は、処理を継続するとそれぞれ吸着成分による飽和を迎えます。</p> <p>また吸着材の吸着能力を最大限に活用するためには飽和した吸着材を優先的に取り出し、あらたに新品を補充する必要があります。</p> <p>弊社の多段流動床式吸着塔においては、下から上向きに通水し、吸着層は数段に仕切ります。高濃度の汚染水が最初に吸着材と接触し、吸着材を流動させながら段階を得て最上部の層に順次処理されますので、吸着材本来吸着能力を十分発揮させ、使用量の削減に寄与できると考えます。</p> <p>その他イオン交換樹脂塔など様々な、吸着塔を設計製作した実績を有しております汚染水対象物質に適した吸着材を利用した設備設計製作において寄与できればと考へご提案させていただきます。</p>	
<p>2. 備考 (以下の点など、可能な範囲で御記入いただけますようお願いいたします)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発・実用化の状況 (国内外の現場や他産業での実績例、実用化見込み時期を含む) 水処理装置で、広く利用されている吸着材である活性炭を用いた処理においては実用化されております。吸着材の交換 (取出・投入) などが簡便にできる要素を有しており。各種吸着材にも転用出来る技術ではないかと考えます。 ・開発・実用化に向けた課題・留意点 汚染水処理に適した吸着材については、弊社では残念ながら知見が不十分です別途、吸着材提案メーカーとの共同検討が必要です。 汚染水処理に用いる吸着材の流動性の確認。 汚染水による吸着塔本体の腐食などを考慮した本体材質の選定 ・その他 (特許等を保有している場合の参照情報等) 特許公開平 10-244145 流動床式吸着塔 http://www.kk-rinkai.co.jp/products/waste_water/ryudou_ac.html 	

(備考) 技術提案募集の内容 (6分野)

- ① 汚染水貯蔵 (タンク等)
- ② 汚染水処理 (トリチウム処理等)
- ③ 港湾内の海水の浄化 (海水中の放射性物質の除去等)
- ④ 建屋内の汚染水管理 (建屋内止水、地盤改良等)
- ⑤ 地下水流入抑制の敷地管理 (遮水壁、フェーシング等)
- ⑥ 地下水等の挙動把握 (地下水に係るデータ収集の手法、水質の分析技術等)